

● I D E 高等教育研究フォーラム ●

共催：I D E 大学協会・千葉大学

2018年3月23日(金) 10:30-17:30

**大学の組織と教員 —— 日本的特質とその将来**

日本のさしせまった課題は、大学教育の質的な転換への糸口をみつけ出すことです。それには授業方法だけでなく、大学の組織構造、ガバナンス、そして大学教員の理念と行動にまでさかのぼった検討が必要でしょう。そうした点からみて日本の大学にはどのような特質があるのか、それはどのように大学教育に関わっているのか。そしてどのように変化する可能性があるのか。こうした問題をめぐって、海外から長年にわたって日本の高等教育に関心をもってきた、3人の代表的な高等教育研究者をお招きして意見をうかがい、議論します。

●各国の立場から：

Ulrich Teichler                   (ドイツ カッセル大学名誉教授)  
William K. Cummings       (アメリカ ジョージワシントン大学教授)  
Roger Goodman               (イギリス オックスフォード大学教授、副学長)

●問題提起・進行：金子 元久 (筑波大学特命教授)

※外国人参加者の発表、発言には適宜、日本語による要旨説明を交えます。

会 場：一橋大学一橋講堂2階会議室(東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

参加費：1,000円 ※I D E個人会員(維持・学生)千葉大学教職員は無料  
参加費は当日会場受付にてお支払ください。

申込方法：件名「3/23 フォーラム参加申込」として、本文に ①氏名 ②氏名カナ ③  
所属機関名 ④所属部署名・役職等(学生の方は学年) ⑤メールアドレス  
⑥個人会員の方は会員区分(維持・学生)、個人会員以外の方は「一般」を  
記載の上、お申し込みください。

申込先アドレス：ide201803@ide-web.net

申込開始：2018年1月11日(木)より受付を開始いたします。

申込締切：定員になり次第、締め切らせていただきます。

※ 詳細はI D Eのホームページ(<http://www.ide-web.net/>)をご覧ください。